

キャンパス・ハラスメント—大学に人権文化を—

戒能民江（お茶の水女子大学）

1. 大学におけるセクシュアル・ハラスメント事件の動向

続く処分報道と文科大臣の見解表明

2. 大学における人権侵害問題の顕在化

① セクシュアル・ハラスメントを問題化することで、問題が浮上

⇒アカデミック・ハラスメント

暴力や差別、学生による性暴力

二次被害、二次加害

② 研究室や職場の「縦関係」、大学内の序列化

3. 大学という場の構造的特質

1) 人権侵害がおきやすく、隠されやすい大学

2) 大学における教育、研究指導と権力関係

社会心理学における「社会的勢力」理論（窪田由紀）

「支配力」の内容

—報酬勢力、強制勢力、正当勢力、参照勢力、エキスパート勢力

4. 国立大学と人権

1) 公務職場の特徴（金子雅臣）

① 縦社会、むら社会

② 身内の人権軽視

③ 職員間、研究室内部での仲間意識—相互のプライバシー配慮不足

2) 従来の男性型組織

5. 改めて考える大学と人権—まとめにかえて—